JSIBD
Japanese Society for Inflammatory Bowel Disease

第17回
日本炎症性腸疾患学会学術集会
アフタヌーンセミナー5

BioナイーブCrohn病に対するスキリージの治療成績と血中濃度の検討

開催日時 2026.11.28.(土) 15:00〜15:40

会場 第1会場（イベントホール・地下2階／アクロス福岡）
〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1番1号 アクロス福岡



司会
久松 理一 先生
杏林大学医学部 消化器内科学 教授



演者
西田 淳史 先生
滋賀医科大学 消化器内科 准教授

・本セミナー整理券制ではございません。直接会場へお越しください。
・本会はハイブリッド開催を予定しております。詳細は学会HPをご確認ください。
（https://www.jsibd-gakkai.jp/17th/）



効能又は効果（抜粋）：
【スキリージ® 点滴静注600mg】
中等症から重症の活動期クローン病の寛解導入療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）
【スキリージ® 皮下注360mgオートドーザー・スキリージ® 皮下注180mgオートドーザー】
中等症から重症の活動期クローン病の維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）

共催：第17回日本炎症性腸疾患学会学術集会／アッヴィ合同会社

abbvie

2026年10月作成
JP-SKZG-260203-1.0